

## Archetype Echoes よりリリース

# 月まで連れてって | ULALA (うらら) [Archetype]

クレービルド株式会社が運営する音楽プロジェクト「Archetype Echoes (アーキタイプエコーズ)」より、2026年3月5日に「Archetype (原型)」作品として、『月まで連れてって | ULALA (うらら) [Archetype]』を配信リリースいたしました。

15歳のシンガー ULALA (うらら) によるファーストシングル。彼女にとって初の作品となる本作には、15歳ならではの感受性と透明感が鮮やかに刻まれています。新たな出会いは、ときに創作の原動力となり、強いエネルギーをもたらします。人生には、その瞬間にしか歌えない感情、その瞬間にしか生まれないサウンドがあります。そうした一瞬のきらめきを楽曲として結晶化することの尊さが、この作品には確かに息づいています。



### 奇跡のファーストテイクと、アレンジを変えた歌の熱量

ULALA (うらら) 自身にとっても人生初となるレコーディング。緊張を解くためにも、『初日は練習』というスケジュールで臨みました。しかしそのファーストテイクには、緊張感と、新しいことにチャレンジしようとするエネルギーが満ち溢れていました。ベストテイクやOKテイクとは異なる、まさにその瞬間しか録れない特別な熱が存在しており、録り直しはせず本番のトラックになりました。『月まで連れてって』という楽曲はエネルギー溢れる十代の躍動を描いた曲です。名前の付いた技や、数値化できるような何かではない、本人の内側から溢れ出す純度の高い情熱のような歌の力が、この楽曲を『狙ってできない特別な音楽』へと押し上げています。



### ミュージカルの全国大会出場の実力とステージでの存在感

9歳のとき、ミュージカル「メリーポピンズ」に出会い、歌い始める。ステージに立つことで、表現する楽しさと、想いが伝わる喜びを知る。shy だけど curious。控えめに見えて、実は大胆。ポップでキラキラ、でも折れない芯を持つ声で。聴く人の心がふっと弾むような歌を、届けたい。

そんな彼女はミュージカルの全国大会にも出場し上位の成績をおさめる実力。そしてスキルよりも優先される抜群の声色。さらに優先される視線。ステージでの姿には言葉には表せない存在感があり、Archetype Echoes という新たな音楽のプロジェクトにもポジティブに挑む彼女は、未来に期待を抱かせてくれる存在です。

### Archetype Echoes について：音楽のオープンソース化

Archetype Echoes は、音楽を「消費される商品」としてではなく、「楽曲の原型を持つ純度」を大切に扱うことを目的としたクリエイティブ・プロジェクトです。

一つの作品を [Prototype] (譜面・デモ段階)・[Archetype] (原型としての完成形) [Echoes] (他アーティストによる再構築・再解釈) という3つのフェーズに分けて公開し、世界中のクリエイターやミュージシャンが“原典”にアクセスできる環境づくりを進めています。各楽曲のページからは、各配信サービスでのリスニングに加え、ボーカルレスのバックトラック音源を公式サイトからダウンロード可能とし、シンガーやプレイヤー、アレンジャーが独自の“Echoes”作品を生み出せるように開放しています。



本件に関するお問い合わせ先

クレービルド株式会社 / アーキタイプエコーズ 担当：中野 Tel：050-3184-2951

E-Mail：teto@archetype-echoes.com <https://archetype-echoes.com>

